

くすふれ愛だより

12月号

【編集発行】
玖珠地区コミュニティ
運営協議会

【事務局】
くすふれあいホール
72-1511

「団塊講座」で おせち料理づくり



コミュニティ主催の「団塊講座」十一月の講座ではひと足早く「おせち料理づくり」を行いました。講師に工藤和子氏を迎え、手早く出来ておいしいおせち五品に挑戦しました。



実習に入る前の説明では、野菜などを美味しくいただく方法や、料理のちよつとしたポイントなどを熱心にメモする受講者の姿も見られました。

定番の「栗きんとん」をアレンジした「パインきんとん」など、出来上がった料理をいただきながらの会話も弾みました。

今年度の団塊講座は、大分県金融広報アドバイザーの方などを講師とした、介護保険制度や遺言作成など身近な問題についての勉強会と、料理教室を交互に毎月一回開催しています。



ウォーキング大会 開催



季節を感じながらウォーキングを楽しむ参加者

十一月十六日(日)玖珠地区健康づくり推進協議会主催のウォーキング大会が開催されました。天候が心配されましたが、薄日が射し始めると上着を脱ぐ参加者の姿も目立ち、

くすふれあいホールってどんなところ？

～塚小2年生「まちはっけん」～

先日塚脇小学校の2年生5名が、くすふれあいホールへ取材にやってきました。どんなことをする場所ですか？仕事で大変なこと・嬉しいことはなんですか？など8つの質問を準備してきた子どもたちは、井原館長の説明に熱心に耳を傾けていました。

生活の授業として、自分たちの住んでいるまちの

地図を作成し、その中から10カ所の施設や商店を班ごとに訪ね、壁新聞にまとめるそうです。



約八十名の参加者は、伐株を、色づき始めた木々を眺めながらウォーキングを楽しみました。

ゴールの玖珠自治会館では、婦人会手作りのだんご汁に「芋がらが入っていてとても美味しい」の声も聞かれ、満足の大会となりました。



おいしいと好評だった「だんご汁」は婦人会の皆さんの手作り

